

### 〔3〕 専攻科の履修方法

#### 1 教育課程

##### (1) 保育専攻

区分	授業科目	履修 系統図 番号	形 態	単 位	要件		開講期				担当教員	備考	
					修 了	幼 稚 園 一 種	1年		2年				
							前期	後期	前期	後期			
教育・福祉の基礎理論	教育哲学	6A-205	講義	2		●	●			↔		青柳 宏幸	教職必修
	教育学特論	6A-210	講義	2	●	●					↔	青柳 宏幸	教職必修(小)
	社会福祉特論	5A-205	講義	2	●	●					↔	樋川 隆	
	保育学特論	6A-115	講義	2	●	●			↔			山内 淳子	教職必修(幼)
	発達心理学特論Ⅰ	6A-120	講義	2		●	●	↔				中野 隆司	教職必修(幼)
	発達心理学特論Ⅱ	6A-225	講義	2		▼	●			↔		中野 隆司	教職必修(小)
	臨床心理学特論	6A-130	演習	2		▼	▼	↔				野中 弘敏	教職選択
	人間生物学特論	6A-235	講義	2							↔	萱嶋 泰成	
	国際教育社会特論	6A-240	講義	2		▼	▼				↔	松井 佳子	教職選択
教育・保育の計画・指導法	教育課程特論	7A-105	講義	1			●			↔		山内 紀幸	教職必修(小)
	保育課程特論	7A-110	講義	1		●	●	↔				山内 紀幸	教職必修(幼)
	国語科教育法特論	8A-205	講義	2			●			↔		松野 洋人	教職必修(小)
	社会科教育法特論	8A-110	講義	2			●	↔				鈴木 崇	教職必修(小)
	算数科教育法特論	8A-115	講義	2			▼		↔			奥山 賢一	教職選択(小)
	理科教育法特論	8A-120	講義	2			▼		↔			萱嶋 泰成	教職選択(小)
	図画工作科教育法特論	8A-225	講義	2			▼			↔		伊藤 美輝	教職選択(小)
	体育科教育法特論	8A-130	講義	2			●		↔			小山 勝弘・加戸 隆司	教職必修(小)
	児童文化論	8A-235	講義	2						↔		三神 敬子	
	保育内容特論(健康)	8A-240	演習	1		●	●			↔		澤田 孝二	教職必修(幼)
	保育内容特論(人間関係)	8A-245	演習	1		●	●			↔		山内 淳子	教職必修(幼)
	保育内容特論(環境)	8A-250	演習	1		●	●			↔		澤田 孝二	教職必修(幼)
	保育内容特論(言葉)	8A-255	演習	1		●	●			↔		佐藤 喜美子	教職必修(幼)
	保育内容特論(造形表現)	8A-260	演習	1		●	●			↔		伊藤 美輝	教職必修(幼)
	保育内容特論(身体表現)	8A-165	演習	1		●	●	↔				川上 琴美	教職必修(幼)
	障害児保育特論	8A-175	演習	2				↔				遠藤 清香	
乳児保育特論	8A-280	演習	2						↔		澤田 由美		
道徳教育特論	8A-185	講義	1			●	↔				青柳 宏幸	教職必修(小)	
総合的な学習の時間の指導法特論	8A-195	講義	2			●	↔				青柳 宏幸	教職必修(小)	
小児保健学特論	8A-290	講義	2						↔		高橋 沙希		
教育・福祉の相談・援助	家庭問題特論Ⅰ	9A-105	講義	2	●	●	↔					三神 敬子	
	家庭問題特論Ⅱ	9A-210	講義	2	●	●				↔		三神 敬子	
	教育相談	9A-215	講義	2		●	●			↔		野中 弘敏	教職必修
教科	国語科概論	10A-105	講義	2		●	●	↔				松野 洋人	教職必修
	社会科概論	10A-210	講義	2			●			↔		松井 佳子	教職必修(小)
	算数科概論	10A-215	講義	2		▼	▼			↔		奥山 賢一	教職選択
	理科概論	10A-220	講義	2			▼			↔		萱嶋 泰成	教職選択(小)
	生活科概論	10A-125	演習	2		●	●			↔		望月 一二	教職必修
	音楽科概論	10A-130	演習	2		●	●			↔		室町 さやか	教職必修
実習・研修	現場研修Ⅰ	11A-105	実習	6	●	●	↔					野中 弘敏・青柳 宏幸	
	現場研修Ⅱ	11A-210	実習	2						↔		野中 弘敏・青柳 宏幸	
	児童相談所実習	11A-215	実習	1						↔		樋川 隆	
研究	実践研究	12A-105	演習	4	●	●	↔					山内 紀幸	
	教育研究法	4A-105	演習	2	●	●				↔		中野 隆司	
	修了研究	12A-210	演習	4	●	●				↔		修了研究担当教員	
	計			84	26	64	43	59					

履修系統図番号(ディプロマ・ポリシー)[P.7参照] N: 栄養士コース P: パティシエコース C: 保育科 A: 専攻科 ● 必修 ▼ 選択必修

## 2 修了要件単位

本学を修了するためには、2年以上在学し、64単位以上を修得しなければならない。

## 3 教育職員免許状

教育職員免許法に基づいて、本学が定めた教育職員免許状を取得するのに必要な単位を修得した者は、各都道府県教育委員会に申請することによって、免許状を授与される。

### (1) 免許状取得のための基礎資格及び必要単位

専攻名	免許状の種類	基礎資格	本学における修得単位数
			教科及び教職に関する科目
保育専攻	小学校教諭一種免許状	学校教育法第104条第7項に定める学士の学位を有すること	26
	幼稚園教諭一種免許状	学校教育法第104条第7項に定める学士の学位を有すること	21

### (2) 教科及び教科の指導法に関する科目の履修方法

教科及び教科の指導法に関する科目については、取得しようとする免許状の種類に応じ、次表に掲げる単位を修得しなければならない。

#### ① 小学校教諭一種免許状

(○印は教職必修科目)

免許法施行規則に定める科目及び単位数		授業科目名	本学で定める単位数	備考
教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	○ 国語科概論	2	
	社会	○ 社会科概論	2	
	算数	算数科概論	2	
	理科	理科概論	2	
	生活	○ 生活科概論	2	
	音楽	○ 音楽科概論	2	
	図画工作			
	家庭			
	体育			
	外国語（英語）			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	国語（書写を含む。）	○ 国語科教育法特論	2	
	社会	○ 社会科教育法特論	2	
	算数	算数科教育法特論	2	
	理科	理科教育法特論	2	
	生活			
	音楽			
	図画工作	図画工作科教育法特論	2	
	家庭			
	体育	○ 体育科教育法特論	2	
	外国語（英語）			

(3) 領域及び保育内容の指導法の履修方法

領域及び保育内容の指導法に関する科目については、取得しようとする免許状の種類に応じ、次表に掲げる単位を修得しなければならない。

① 幼稚園教諭一種免許状

(○印は教職必修科目)

免許法施行規則に定める 科目及び単位数		授業科目名	本学で定める 単位数	備 考
領域に 専門的 事項	国語	○ 国語科概論	2	
	算数	算数科概論	2	
	生活	○ 生活科概論	2	
	音楽	○ 音楽科概論	2	
	図画工作			
	体育			
(情報 機器 及び 教材 の 活用 を含む)	健康	○ 保育内容特論(健康)	1	
	人間関係	○ 保育内容特論(人間関係)	1	
	環境	○ 保育内容特論(環境)	1	
	言葉	○ 保育内容特論(言葉)	1	
	表現	○ 保育内容特論(造形表現)	1	
		○ 保育内容特論(身体表現)	1	

(4) 教職に関する科目については、取得しようとする免許状の種類に応じ、次表に掲げる単位を修得しなければならない。

① 小学校教諭一種免許状

(○印は教職必修科目)

科目	免許法施行規則に定める科目及び単位数		本学が定める科目及び単位数		備 考	
	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目名	単位数		
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	2	○ 教育哲学	2		
			○ 教育学特論	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			国際教育社会特論	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			○ 発達心理学特論Ⅰ	2	
				○ 発達心理学特論Ⅱ	2	
		臨床心理学特論	2			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○ 教育課程特論	1		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	4	○ 道徳教育特論	1		
	総合的な学習の時間の指導法		○ 総合的な学習の時間の指導法特論	2		
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）					
	生徒指導の理論及び方法					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			○ 教育相談	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習					
	教職実践演習					
大学が独自に設定する科目						

② 幼稚園教諭一種免許状

(○印は教職必修科目)

科目	免許法施行規則に定める科目及び単位数		本学が定める科目及び単位数		備 考	
	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目名	単位数		
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	4	○ 教育哲学	2		
			○ 保育学特論	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		国際教育社会特論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		○ 発達心理学特論Ⅰ 発達心理学特論Ⅱ 臨床心理学特論	2 2 2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解					
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○ 保育課程特論	1			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）					
	幼児理解の理論及び方法					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		○ 教育相談	2		
教育実践に関する科目	教育実習					
	教職実践演習					
大学が独自に設定する科目		12			最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、12単位以上を修得	

(5) 免許法に規定する大学が独自に設定する科目の単位については、本学で定める教科及び教職に関する科目の必要単位数を満たすことにより充足される。

(6) 教職課程履修上の注意事項

小学校教諭二種免許状を取得せずに専攻科入学後下記の教育職員免許状を取得しようとする者は、所定の期日までに受講料を財務部に納入すること。

小学校教諭一種免許状取得に関する受講料 40,000円

(7) 教育職員免許状申請の手続き

毎年教育職員免許状取得希望者のために、本学が山梨県教育委員会に免許状授与申請書類を一括して提出している。免許状取得見込者で一括申請の取扱いを希望するものは、12月に行う教育職員免許状一括申請手続の説明会に出席し、期日までに必要書類を提出しなければならない。

期日を過ぎたもの、書類不備のため受理されなかったものは、一括申請できないので個人で申請することになる。個人申請の場合は、煩雑な手続と相当の日数がかかるので、不備等のないようにすること。

なお、個人申請に必要な書類は次の通りである。

- ① 教育職員免許状授与願（所定の用紙に本人記入）
- ② 履歴書（所定の用紙に本人記入）
- ③ 宣誓書（所定の用紙に本人記入）
- ④ 添付書類
  - i 戸籍抄本
  - ii 基礎資格の証明書（卒業証明書等）
  - iii 学力に関する証明書（免許状申請に必要な単位修得証明書）
  - iv 教員職員免許状を取得している者はそのコピー（該当者のみ）
  - v 介護等体験証明書（幼稚園教諭は除く。該当者のみ）